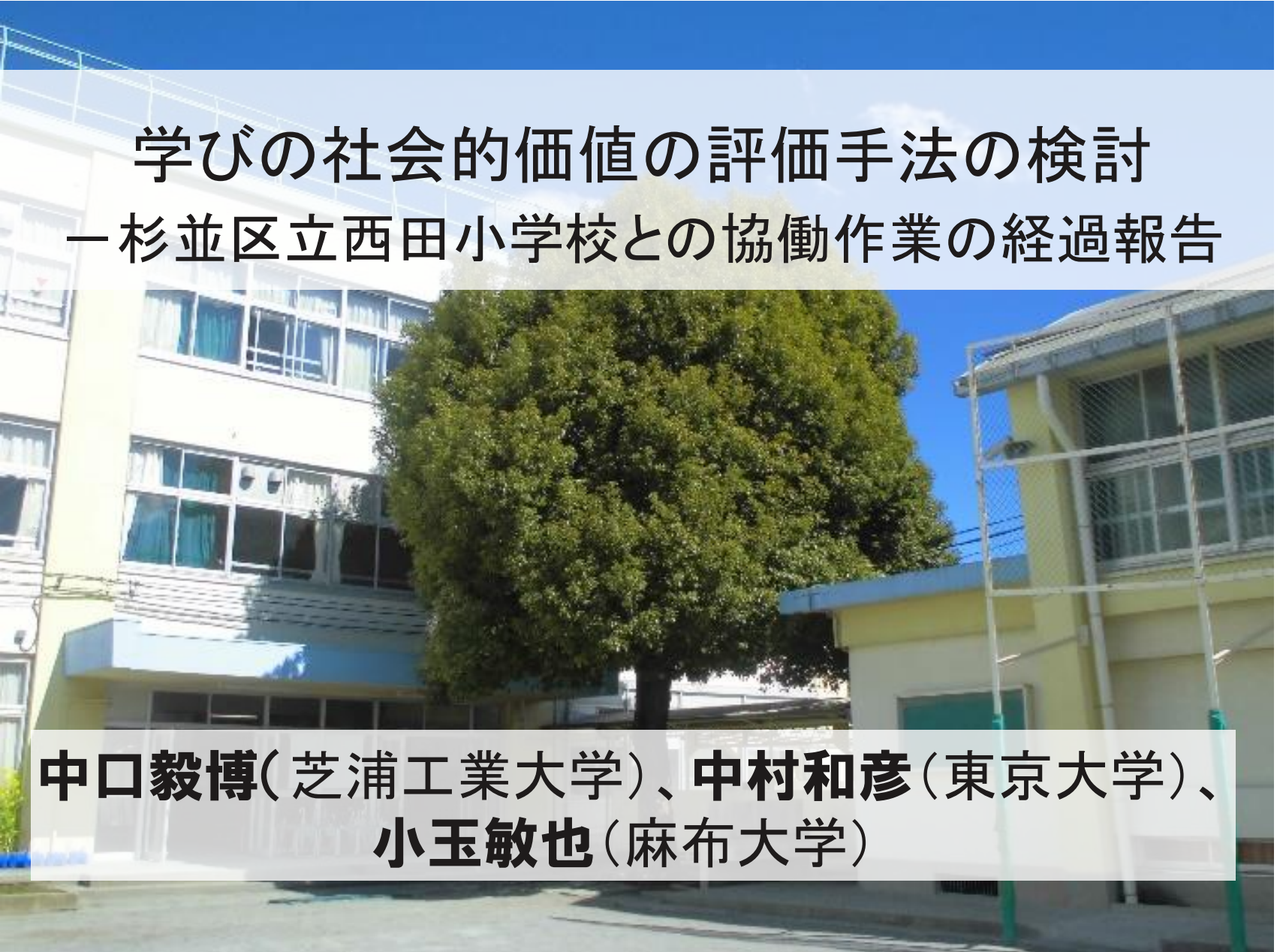


日本環境教育学会2018年大会
特設研究会セッション

The background of the slide is a photograph of a school building. The building is a multi-story structure with light-colored walls and many windows. A large, full green tree stands in front of the building, partially obscuring it. The sky is clear and blue.

学びの社会的価値の評価手法の検討 — 杉並区立西田小学校との協働作業の経過報告

中口毅博(芝浦工業大学)、**中村和彦**(東京大学)、
小玉敏也(麻布大学)

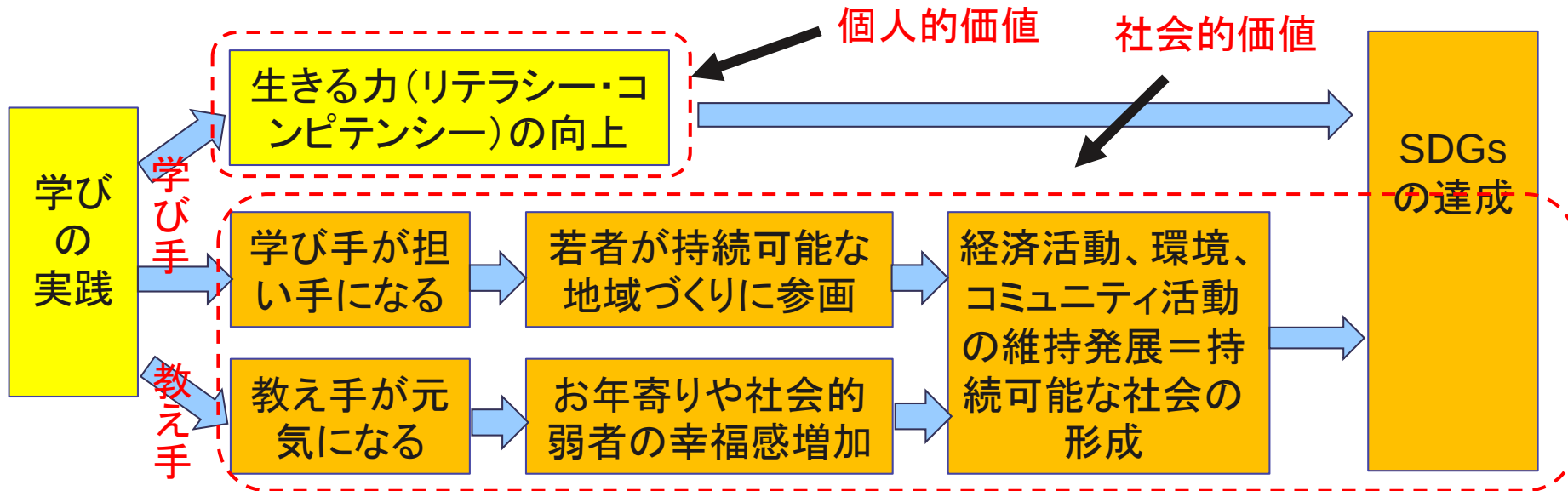
問題の所在と本発表の目的

- ▶ 持続可能な社会の形成には、環境学習やESDの社会化・普遍化が必要である。しかし、まだメインストリームになっていないと言えない。行政の主要政策として位置づけられることがもっともじゅうようなことの1つである。
- ▶ 行政は環境学習やESDを支援しつつあるが、効果が明確に示されていないため、予算をつける根拠が薄い。担当者も異動するため、支援の継続性が危ぶまれる。
- ▶ したがって、学び手個人の学習到達度の評価(≒成績評価)だけではなく、学びの社会的価値の評価が必要。
- ▶ そこで本発表は、学びの社会的価値の評価手法のフレームワークを提示し、杉並区立西田小学校との協働作業の経過を報告する



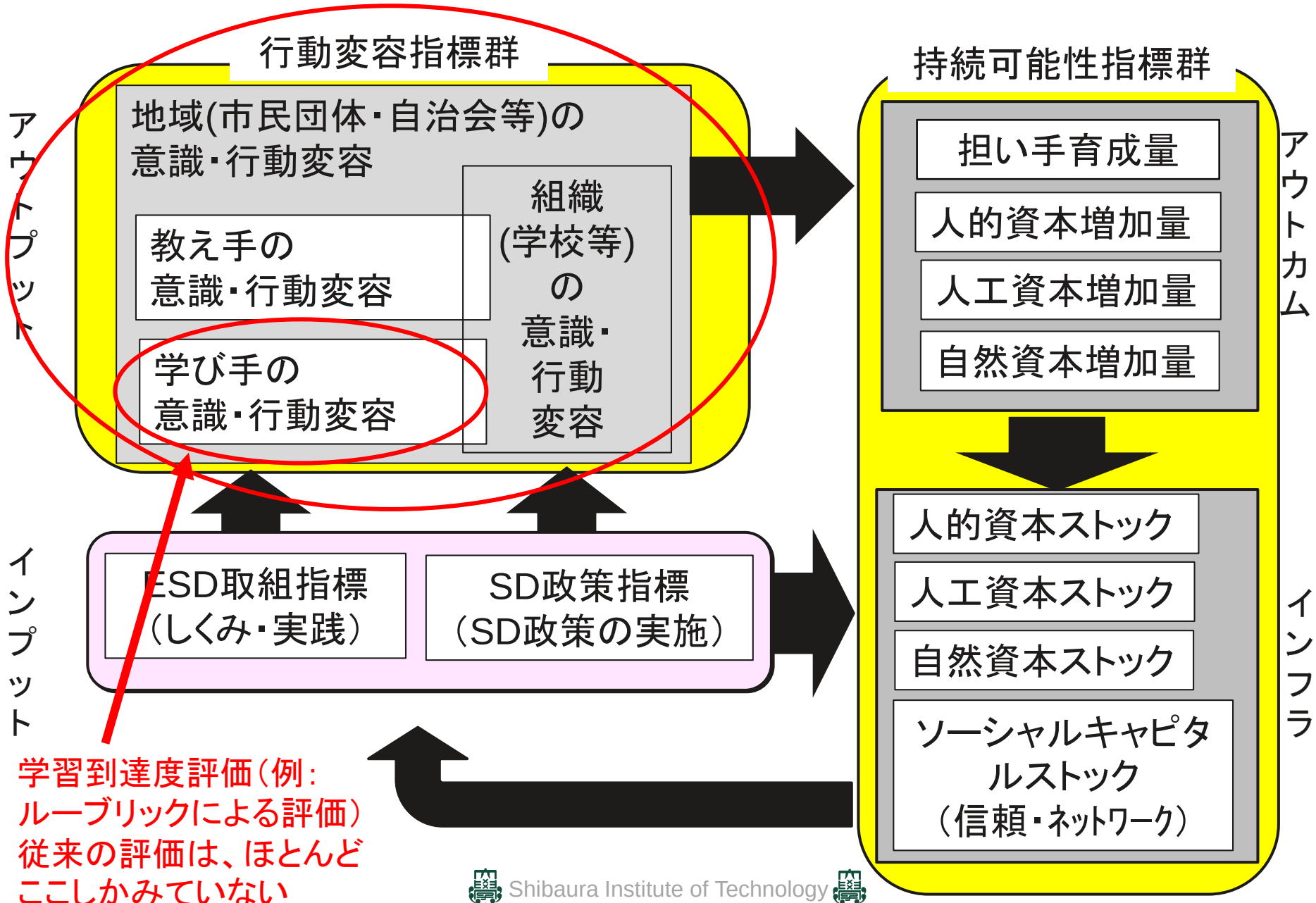
社会的価値のある学びとは

- 社会的価値のある学びとは、例えば次のようなモデルで考えられる



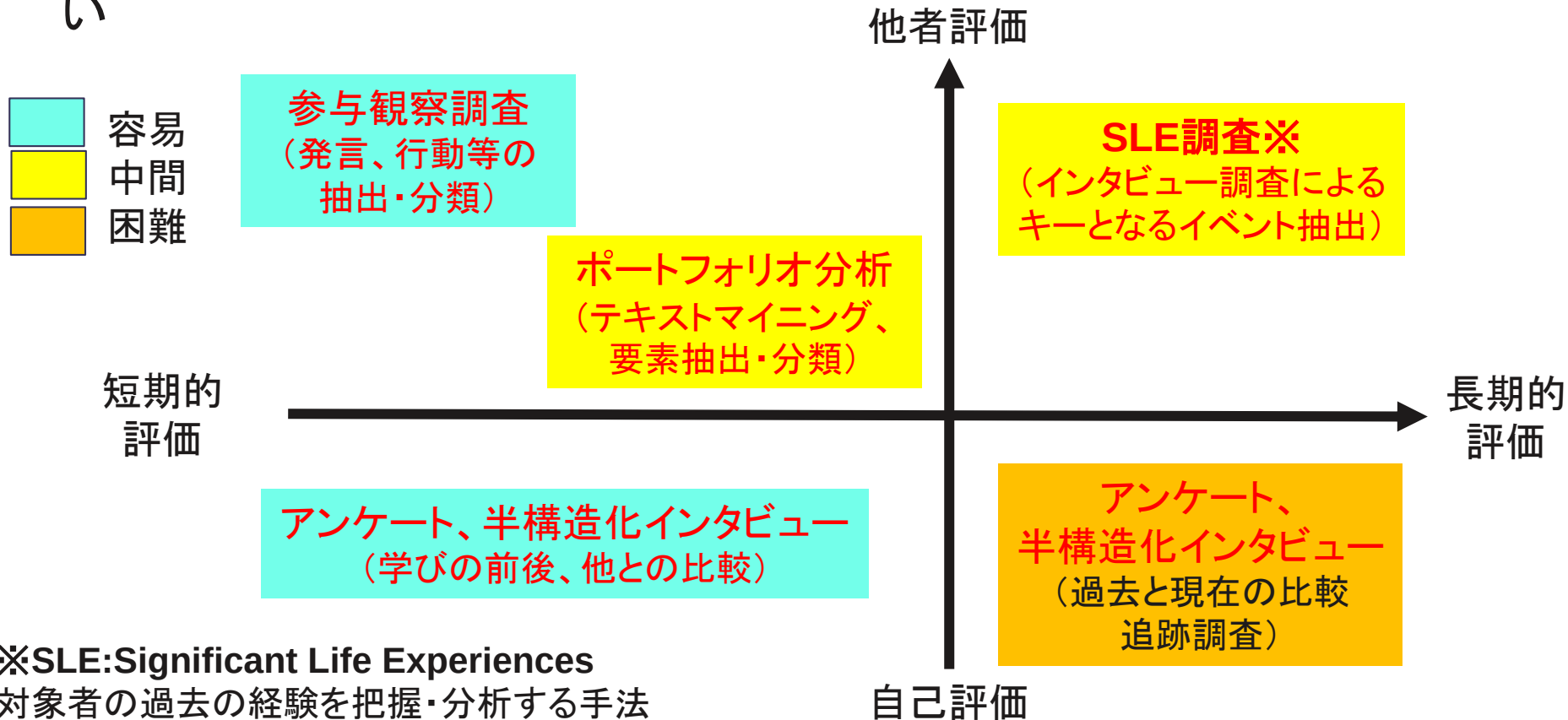
- 環境学習やESDの社会化・普遍化のためには、学びの社会的価値の評価が必要。個人のスキルアップだけでなく、社会に貢献するように学びを変革することが必要であり、効果の長期的把握が必要。

学びの社会的価値測定の指標



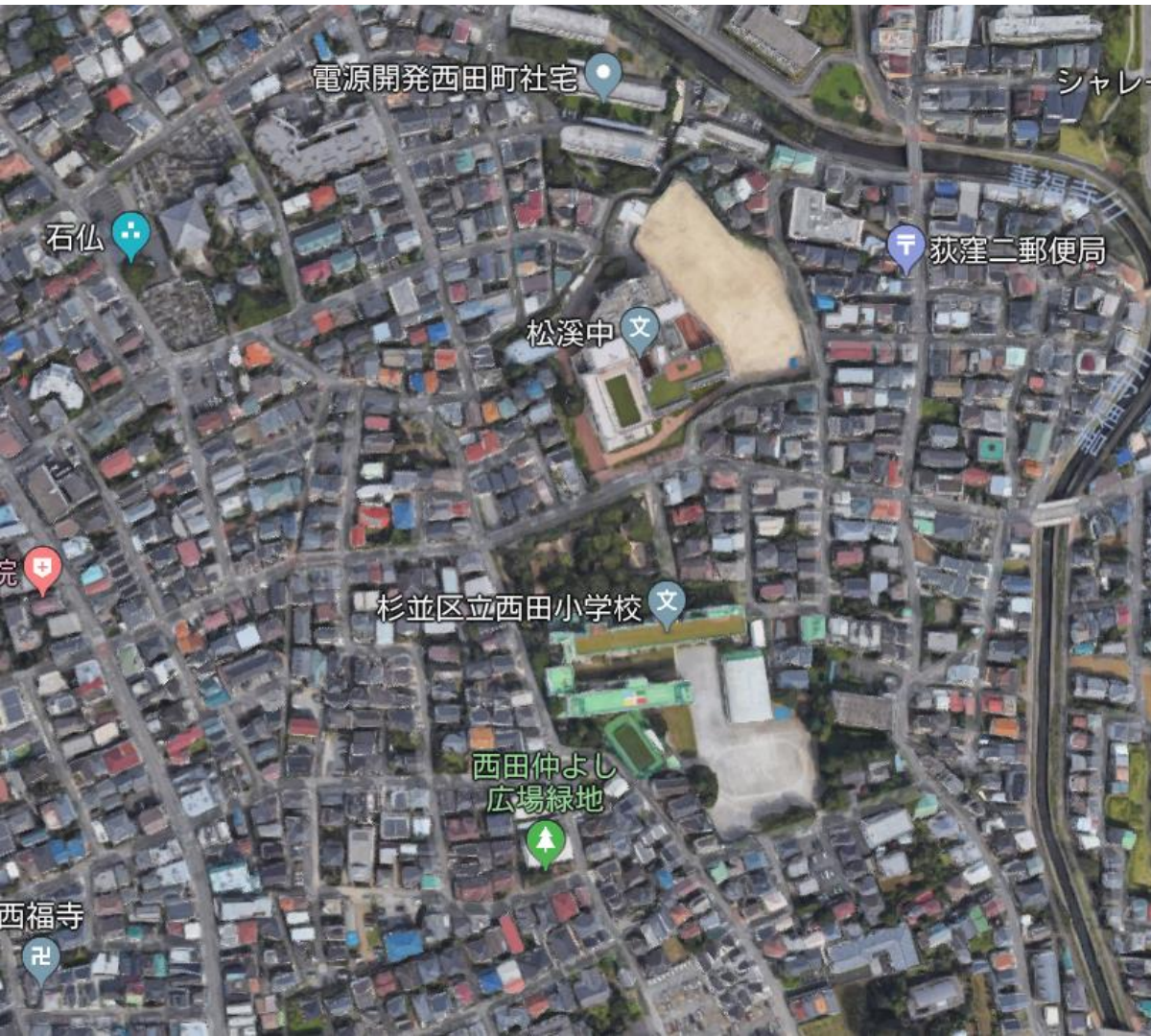
社会的価値の調査とその方法

- ▶ 社会的価値としての効果は即座に現れるものではないことから、長期的な評価が必要となる。
- ▶ 自己評価 $\longleftrightarrow$ 他者評価、短期的評価 $\longleftrightarrow$ 長期的評価の観点で分類
- ▶ 杉並区立西田小をモデルに、さまざまな視点や手法で評価を試みたい



杉並区立西田小の概要(HPより)

- ▶ 校長:小堂 十、副校長:新井 雅晶
- ▶ 位置:JR中央線荻窪駅からバス10分



西田小との協働作業の目的と内容

▶ 1.目的

- ▶ (1) ESDの評価に関する課題や視点の共有、意見交換
- ▶ (2)カリキュラムや授業方法へのフィードバック、学校としてのESDの取り組みの評価

→【研究者側の目的】評価手法の普遍化・一般化

▶ 2.内容

- ▶ 資質・能力の自己評価アンケートの実施
- ▶ 「平和のイメージ」のポートフォリオ分析の実施



資質・能力の自己評価アンケート

- ▶ 6年生を対象に、自己評価アンケートを実施
- ▶ 多摩第一小が国研のESD 研究指定を受けた平成26 年度に使用した尺度をそのまま使用した

項目	質問内容
1 実行力	問1 簡単に解決ができない学習や運動に粘り強く取り組みますか。
2 主体性	問2 総合的な学習の時間のような、教科書を使わず、自分で計画していく学習は好きですか。
3 計画力	□□□□6年□□□□組□□□番□□氏名□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□【6年生用】
4 創造力	問1 □次の質問について、自分にあてはまるものの番号に <u>ひとつだけ</u> ○を付けてください。↵
5 多面的思考力	(1) 簡単に解決ができない学習や運動に粘り強く取り組みますか。↵
6 批判的思考力	□□1. とてもそう思う□□2. そう思う□□3. どちらでもない□□4. そう思わない□□5. 全くそう思わない↵
7 問題解決力	(2) 総合的な学習の時間のような、教科書を使わず、自分で計画していく学習は好きですか。↵
8 伝達力	□□1. とてもそう思う□□2. そう思う□□3. どちらでもない□□4. そう思わない□□5. 全くそう思わない↵
9 傾聴力	(3) 自分で活動の計画を立てるのは得意ですか。↵
10 表現力	□□1. とてもそう思う□□2. そう思う□□3. どちらでもない□□4. そう思わない□□5. 全くそう思わない↵
11 協調性	(4) 総合的な学習の時間で、工夫しながら取り組むのは楽しいですか。↵
12 参加能力	□□1. とてもそう思う□□2. そう思う□□3. どちらでもない□□4. そう思わない□□5. 全くそう思わない↵
13 資源尊重度	
14 活動参加度	
15 自然体験度	
16 社会関心度	

評価イメージ

- ▶ 年度当初、中間、年度終了時の3回調査し、項目間比較や時系列比較を行う
- ▶ 変化の要因を、先生方との討議や授業観察によって明らかにする



愛媛県内子小の例



「平和のイメージ」のポートフォリオ分析

- ▶ 総合学習の「世界に向けて羽ばたこう」という單元の中で、「平和」とはどうか、身の回りのこと、世界のことなど、さまざまな視点から考え、ダイアグラムに描く。
- ▶ 言葉を抽出し、分類し、出現頻度を把握する(例: 争いがない、災害がない、環境が良い・・・)
- ▶ 言葉の種類や出現頻度がどう変化していくかを分析する



ご清聴ありがとうございました

